

業績ハイライト

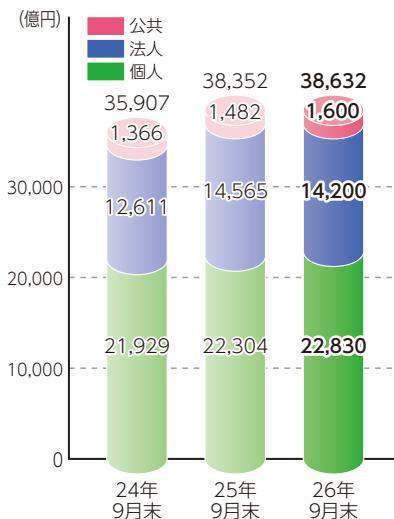
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

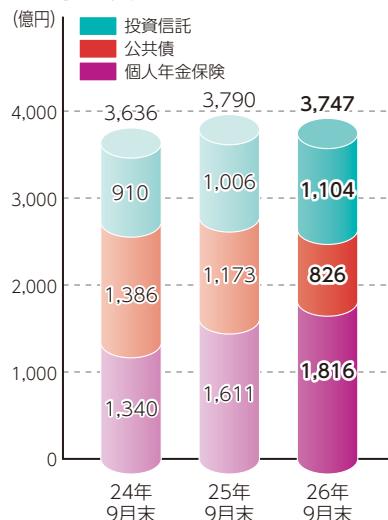
当中間期末の総預金残高は、個人及び公共預金の増加により、前年同期末比280億23百万円増加して、3兆8,632億57百万円となりました。

また、お客さまの資金運用ニーズの多様化にお応えするため、個人年金保険、公共債及び投資信託などの預金以外の運用性商品の品揃え充実につとめ、個人年金保険及び投資信託が増加しましたが、公共債の減少により、当中間期末の預り資産残高は、前年同期末比43億36百万円減少し、3,747億57百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

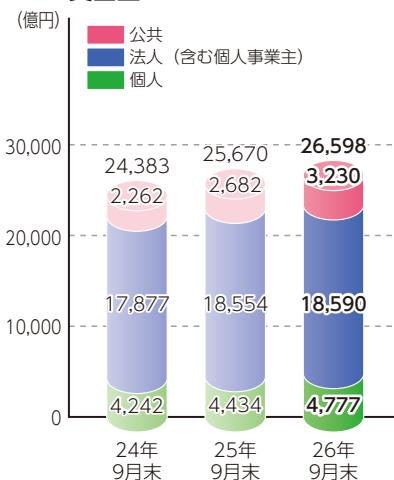


貸出金

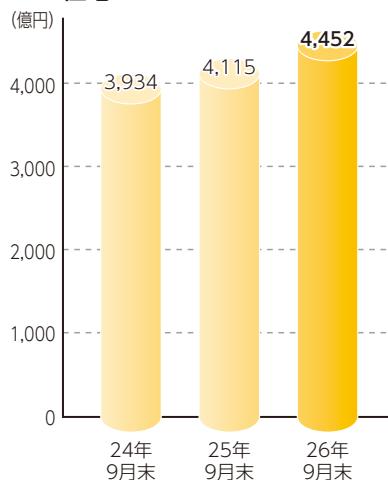
当中間期末の貸出金残高は、公共向け、個人向け及び法人向け貸出金がいずれも増加し、前年同期末比927億60百万円増加して2兆6,598億17百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当中間期末の住宅ローンの残高は、前年同期末比336億61百万円増加し、4,452億15百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

当中間期の実質業務純益は、債券関係損益の減少などにより、前年同期比33億22百万円減少して、71億円となりました。

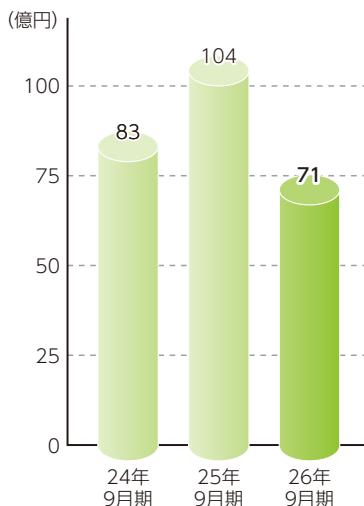
経常利益は、有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比47億91百万円減少して86億96百万円となりました。

また、中間純利益は前年同期比33億40百万円減少して47億22百万円となりました。

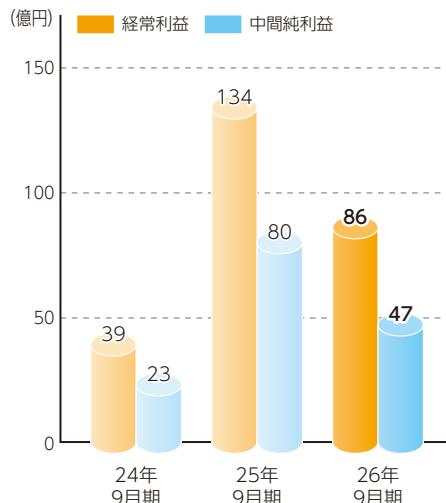
*実質業務純益とは

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費

実質業務純益



経常利益・中間純利益



香川県内シェア

(平成26年9月30日現在)

